

LB 1000

マルチレール 組立説明書

LBL360(W360用/359mm)
LBL580(W580用/579mm)
LBL740(W740用/739mm)

この度はヒガシLB1000をお買い上げ頂きありがとうございます。
組み立て・ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。
組み立て後は大切に保管し、必要に応じてご再読ください。

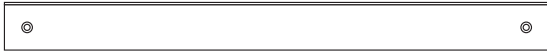
組み立て家具は、組み立て金具がゆるんだまま使用すると破損したり、落下してケガをすることがあります。時々、金具がゆるんでいないか点検し締め直してください。

株式会社 **ヒガシ** 本社 石川県金沢市湊1-92 TEL 076-238-9966

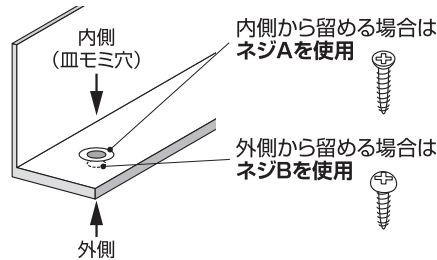
各部品の名称

セット内容 *図は W360 用です。

マルチレール(L型プレート)×1



用途に応じたネジの使い方



ご用意ください

プラスドライバー2号



キリ等

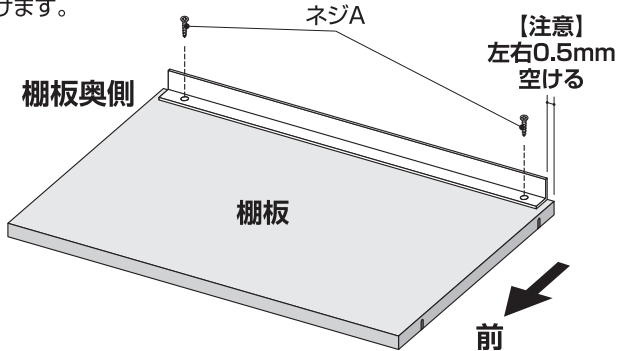


■背面ストッパー&スペーサー 中間/奥取付け

棚板の後側に取付け、ストッパーやスペーサープレートとして使用。

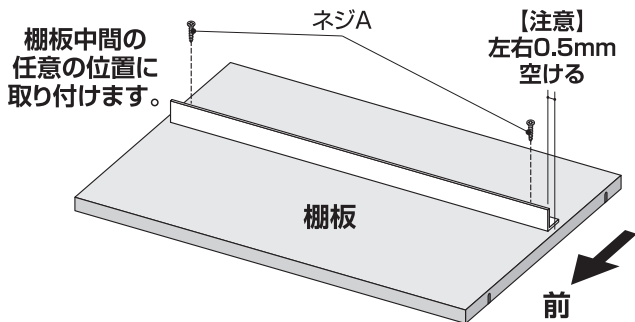
●背面ストッパー

棚板の端から左右0.5ミリずつつけた位置にマルチレールを置き、ネジ穴の中心にキリで下穴を開けてから、ネジAでマルチレールを取り付けます。



●スペーサー

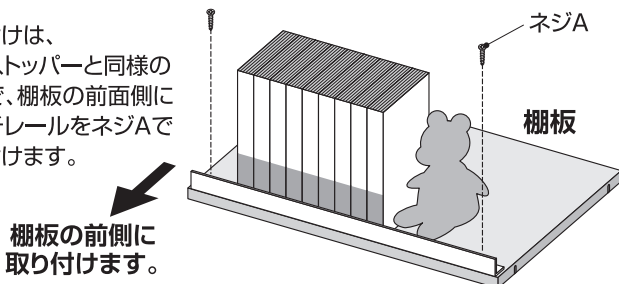
棚板の端から左右0.5ミリずつつけた任意の位置にマルチレールを置き、ネジ穴の中心にキリで下穴を開けてから、ネジAでマルチレールを取り付けます。



■こぼれ止めプレート 前取付け

棚板の前側に取付け、こぼれ止めプレートとして使用。

取り付けは、背面ストッパーと同様の手順で、棚板の前面側にマルチレールをネジAで取り付けます。



■フラップ棚 前取付け *別途棚ピン4~6本が必要です。

側板より奥行きがワンサイズ大きな棚板と棚ピン4~6本(別途)を使用します。

●推奨組み合わせサイズ

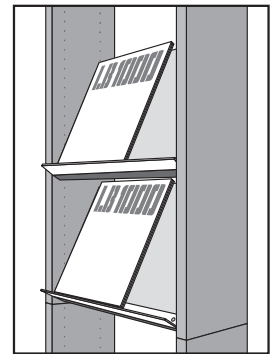
側板D120⇒D160の棚板を使用

側板D160⇒D280の棚板を使用

側板D280⇒D400の棚板を使用

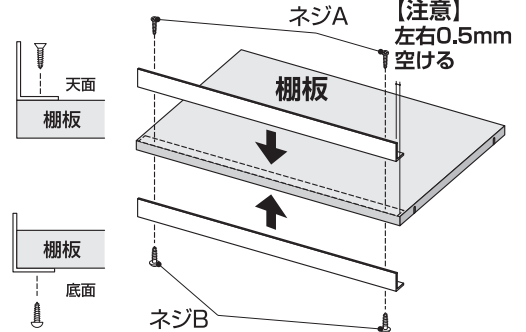
●上記以外の組み合わせで使用する場合、棚板の角度によって不安定になります。必ずストッパーの棚ピンを取り付けてください。

●フラップ棚の張り出しが大きい場合、本体ユニットが倒れやすくなります。必ず転倒防止金具を取り付け、無理のない範囲でご使用ください。

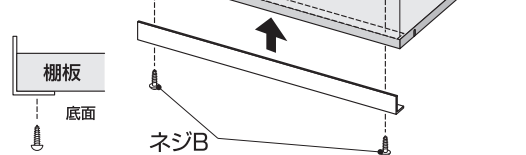


① 背面ストッパーと同様の手順で、棚板の前面側にマルチレールをネジAまたはネジBで取り付けます。(ストッパーの高さが選べます)

■ストッパー:高
マルチレールを
棚板の天面に
ネジAで取り付け
ます。

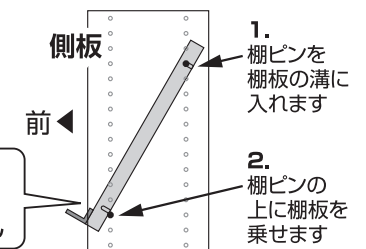


■ストッパー:低
マルチレールを
棚板の底面に
ネジBで取り付け
ます。



② 左右の側板の奥側に棚ピンを差し、棚板の溝に掛け、フラップ棚がお好みの角度になる位置に合わせてから手前の左右の棚ピンを差し込みます。

■取り付け例(側板D160+棚板D280)



【注意】
前側の棚ピンは、
棚板の溝をしません

③ 側板と棚板の組み合わせや、取り付け角度により、フラップ棚の奥が浮き上がる場合は、ストッパーになる棚ピン2本を左右に追加してください。

